

第1期総合戦略の評価について

第2期垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」という。)の策定の中で、2018年度(平成30年度)時点の第1期総合戦略の数値目標の達成度について評価を行った(第2期総合戦略第3章参照)ところですが、2019年度(令和元年度)をもって計画期間が終了したことから、改めて評価を行いました。

1 第1期総合戦略の概要

(1) 計画期間

2015年度(平成27年度)から2019年度(令和元年度)までの5年間

(2) 基本目標及び数値目標

基本目標1 雇用 地元産業の振興及び新たなしごとの産出による安定した雇用の創出

数値目標 製造業従業者数:目標値(R1)4,500人 基準値(H25)4,136人

新規就農者数(累計):目標値(R1)3人 基準値 -

- 施策 [1]新規企業の誘致強化
[2]地元企業への支援
[3]就労の拡大・雇用促進
[4]農林業の振興

基本目標2 交流 まちの魅力で新たな人の流れの創出

数値目標 垂井町観光案内所訪問者数:目標値(R1)4,500人 基準値(H26)3,829人

純移動数(転入者数と転出者数の差):目標値(R1)▲12人 基準値(H25)▲63人

- 施策 [1]観光資源の活用・発信
[2]まちのPR
[3]移住・定住の促進
[4]垂井応援ネットワーク事業
[5]公共交通の拡充

基本目標3 子育て・福祉 子育て支援の充実及び障がい者(児)に優しい社会の創出

数値目標 出生数:目標値(R1)230人 基準値(H26)203人

合計特殊出生率:目標値(R1)1.60 基準値(H25)1.39

- 施策 [1]結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援
[2]ワーク・ライフ・バランスの推進
[3]障がい者(児)福祉の拡充

基本目標 4 まちづくり 住民参画による新しいまちづくりの創出

数値目標 まちづくりへの住民参加数:目標値(R1)27,000人 基準値(H26)24,219人

- 施策〔1〕地域コミュニティの活性化
〔2〕世代間交流の推進
〔3〕健康づくり・生きがいつくりの推進
〔4〕安全・安心まちづくりの推進
〔5〕多文化共生の推進
〔6〕空き家対策の推進

基本目標 5 広域連携 広域連携による地域力の創出

数値目標 西濃圏域における転入者数:目標値(R1)12,600人 基準値(H26)12,000人

西濃圏域における観光客数:目標値(R1)1,512万人 基準値(H25)1,477万人

- 施策〔1〕広域連携による事業の推進

2 第1期総合戦略の評価結果

(1) 評価方法

第2期総合計画策定時と同様の評価方法で、第1期総合戦略に示した「基本目標」及び「施策」を対象として、第6次総合計画における評価基準に基づき、計画最終年度である2019年度(令和元年度)の数値目標の達成度について評価を行いました。

区分	基本目標・施策の評価
対象	① 基本目標における数値目標 ② 施策におけるKPI(重要業績評価指標)
内容	目標値に対する2019年度の実績値を評価基準により評価を実施
評価基準	当初設定した目標値に対する実績値の割合を評価 S:目標達成(目標値に対し、実績値が101%以上の場合) A:目標達成(目標値に対し、実績値が100%の場合) B:目標達成率75%以上(目標値に対し、実績値が75%以上100%未満の場合) C:目標達成率50%以上(目標値に対し、実績値が50%以上75%未満の場合) D:目標達成率50%未満(目標値に対し、実績値が50%未満の場合)

(2) 評価の結果概要

基本目標については、9つの数値目標のうち、S～B(目標達成率 75%以上)評価が5つ、C(目標達成率 50%以上)評価まであわせると8つとなりました。

また、施策については、S評価が12、A評価が4、B評価が6、C評価が1となりS～B評価をあわせると全体の約65%、C評価も含めると全体の約68%を占め、概ね順調に戦略の推進が図られたと言えます。

基本目標ごとで見ると、特に「1 雇用」については目標達成率が高く、施策の6つの数値目標のうち5つで目標を達成しています。逆に「2 交流」や「3 子育て・福祉」については達成率が低いことが分かります。

目標が達成できなかった要因の1つには、戦略期間が経過していく中で、時代の変化と共に、計画当初に設定した指標や目標値が現実から乖離し、目標として適正でなくなったことが挙げられます。この反省を踏まえ、第2期総合戦略では、時代の変化に柔軟に対応し、できる限り適正な目標設定及び柔軟な変更が行える進捗管理体制とします。

〔基本目標・施策の評価結果〕

基本目標の評価		施策の評価					
基本目標	数値目標の評価	評価対象	S	A	B	C	D
1 雇用 地元産業の振興及び新たなしごとの産出による安定した雇用の創出	S、C	6	4	1	0	0	1
2 交流 まちの魅力で新たな人の流れを創出	B、D	10	5	0	1	0	4
3 子育て・福祉 子育て支援の充実及び障がい者(児)に優しい社会の創出	C、B	9	1	2	2	0	4
4 まちづくり 住民参画による新しいまちづくりの創出	C	8	2	1	2	1	2
5 広域連携 広域連携による地域力の創出	S、B	1	0	0	1	0	0
合計		34	12	4	6	1	11

(3) 評価の詳細

基本目標1 雇用

地元産業の振興及び新たなしごとの産出による安定した雇用の創出

数値目標	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
製造業従業者数(人)	4,136	4,092	4,092	4,256	4,593	4,681	4,500	S
新規就農者数(人) (計画期間内の累計)	－	0	0	1	2	2	3	C

施策[1] 新規企業の誘致強化

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
新規企業誘致数(社) (計画期間内の累計)	－	0	1	2	2	2	2	A

施策[2] 地元企業への支援

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
工場等設置奨励金交付 件数(社)	1	1	1	2	3	3	2	S
垂井町商工会会員数 (人)	507	509	545	535	529	521	520	S

施策[3] 就労の拡大・雇用促進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
起業・創業数(件) (計画期間内累計)	－	0	4	7	10	15	3	S
雇用促進奨励事業利用 件数(件)	1	0	2	1	1	1	5	D

施策[4] 農林業の振興

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
ほ場整備事業進捗状況 (%)(事業費ベース)	3.9	36.8	69.5	80.7	95.4	94.4	72.7	S

基本目標2 交流

まちの魅力で新たな人の流れを創出

数値目標	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
垂井町観光案内所訪問者数(人)	3,829	3,711	2,849	2,874	2,912	3,711	4,500	B
純移動数(転入者数と転出者数の差)(人)	△63	△145	2	△57	△114	△116	△12	D

施策[1] 観光資源の活用・発信

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
垂井町観光協会ホームページへのアクセス数(件)	36,540	23,977	49,110	51,939	51,574	52,432	44,000	S
垂井町観光協会会員数(人)	180	218	214	217	211	236	200	S

施策[2] まちのPR

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
垂井町ホームページへのアクセス数(件)	129,225	247,368	552,959	668,601	687,305	947,386	150,000	S
「垂井の文化財」検定受験者数(人)	33	24	21	23	15	—	50	D
町外へのイベント出展件数(件)	11	12	29	19	24	13	30	D
「半兵衛の里」来場者数(人)	14,236	12,044	11,633	10,572	8,466	7,235	16,000	D

施策[3] 移住・定住の促進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
新築住宅数(棟)	122	98	125	104	83	98	130	B
支援金を受けて県外から移住した世帯数(件)	0	—	—	—	—	0	1	D

施策〔4〕 垂井応援ネットワーク事業

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
ふるさと納税寄附件数 (件)	6	9	1,750	1,550	685	2,348	30	S

施策〔5〕 公共交通の拡充

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
コミュニティバス利用者 数(人)	18,982	25,076	26,403	27,833	31,023	30,496	24,000	S

基本目標3 子育て・福祉

子育て支援の充実及び障がい者(児)に優しい社会の創出

数値目標	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
出生数(人)	203	165	189	161	164	152	230	C
合計特殊出生率	1.39	1.41	1.19	1.37	1.27	1.32	1.60	B

施策[1] 結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
婚活イベント回数(回)	—	1	2	1	0	0	2	D
不妊治療費助成件数 (件)	36	35	33	34	32	26	100	D
子育て支援センター利用 者数(人)	7,667	11,975	10,466	11,239	14,414	12,858	8,316	S
こども園施設数(施設)	1	1	1	2	2	2	2	A
土曜日授業の実施回数 (各校/年)	—	5	9	9	9	8	10	B

施策[2] ワーク・ライフ・バランスの推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
ペアクラス参加者数(組)	24	21	22	23	19	23	24	B
垂井町男女共同参画プ ラン懇話会開催数(回)	2	2	2	0	0	0	5	D

施策[3] 障がい者(児)福祉の拡充

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
生活介護事業・就労継続支援 B型事業利用者数(人)	—	0	0	0	0	20	20	A
放課後等デイサービス事 業利用者数(人)	—	0	0	0	0	0	20	D

基本目標4 まちづくり

住民参画による新しいまちづくりの創出

数値目標	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
まちづくりへの住民参加数(人)	24,219	21,971	20,571	19,092	19,509	17,023	27,000	C

施策[1] 地域コミュニティの活性化

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
地区まちづくりセンター数(箇所)	2	3	7	7	7	7	7	A
Wi-Fi 環境構築数(箇所)	-	0	0	2	3	4	7	C

施策[2] 世代間交流の推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
地域子ども教室開催数(回)	107	125	138	130	125	125	110	S

施策[3] 健康づくり・生きがいづくりの推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
「夢の屋」利用者数(人)	11,186	10,844	11,529	11,988	8,988	9,586	12,000	B

施策[4] 安全・安心まちづくりの推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
犯罪発生件数(件)	314	267	168	170	177	128	280	S
自主防災組織数(団体)	95	97	97	98	98	99	100	B

施策〔5〕 多文化共生の推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
ポルトガル語に翻訳した 公文書の件数(件)	11	12	13	9	2	0	20	D

施策〔6〕 空き家対策の推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
空き家・空き店舗利活用 数(件)	-	0	0	0	0	0	2	D

基本目標5 広域連携

広域連携による地域力の創出

数値目標	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
西濃圏域における転入者 数(人)	12,000	13,038	12,431	12,542	13,170	13,681	12,600	S
西濃圏域における観光客 数(万人)	1,477	1,432	1,479	1,391	1,469	1,403	1,512	B

施策〔1〕 広域連携による事業の推進

KPI	基準値	H27	H28	H29	H30	R1	目標値 (R1)	評価
広域連携した事業件数 (件)	-	3	4	4	4	4	5	B

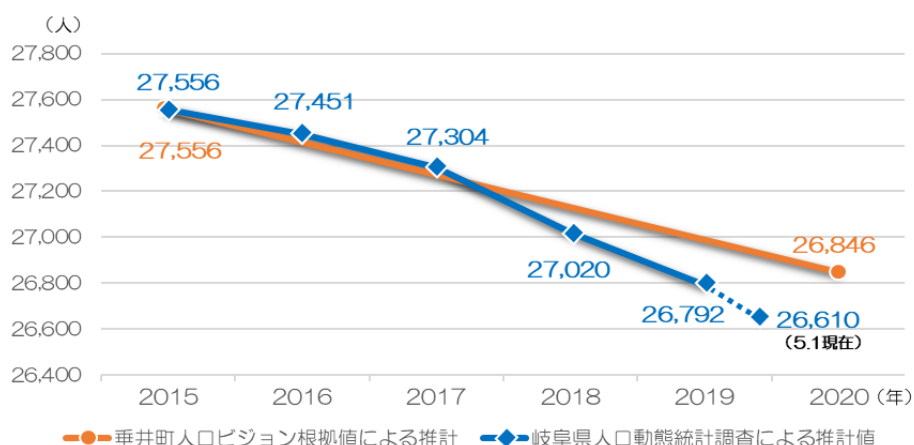
3 垂井町における総人口の推移

町の人口は、2000年の28,935人をピークとし、そこから減少を続けています。第1期総合戦略の計画期間(2015~2019)における町の人口推移を見ると、2015年の27,556人から2019年の26,792人(△764人)と、引き続き穏やかな減少傾向にあり、2060年に19,914人の人口維持を目標とする垂井町人口ビジョンの目標値を下回って推移しています。

この期間(2015~2019)における町の人口減少率は約2.8%と西濃2市9町の中で5番目に低く、更に人口規模2万人以上の自治体に限ると大垣市に続き2番目に人口減少率が低い町となっています。人口減少はこの地域全体に共通した傾向と言えますが、その中において、町は比較的低い人口減少率に留まっており、これは第1期総合戦略及び2018年度からの垂井町第6次総合計画に基づく取組の成果が一定程度寄与しているものと考えます。

今後も、第2期垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略及び垂井町第6次総合計画に基づき、将来にわたり持続可能な人口を維持し、発展を続けていくことができるよう、各施策を推進し、2027年に26,000人の、2060年に19,914人の人口維持を目指します。

人口ビジョンとの比較(2015~2020)



将来展望人口

